注目!! ちゅうもく

NISA（少額投資非課税制度）を利用した株式投資&投資信託！



＜NISA口座を利用すると＞

20% → 0%

課税率が 0% に！

『NISA』とは？

本来、株式や投資信託などで得た売却益や配当金に対して20%（※1）の税金がかかります。しかし、NISAを利用すると年間の投資額100万円（※2）分までの売却益や配当金が非課税となる制度です。

例

100万円で購入した株式を
400万円で売却した場合…

400万円 − 100万円 ＝ 300万円（売却益）

▶ 本来かかる税金は
300万円 × 0.20315 ＝ 609,450円

NISAを利用した場合、本来かかる税金の**約61万円が非課税**となります。

※1　従来の20%の課税に加え、復興特別税も課税されます。
※2　2016年から上限額が120万円に変更されます。

メリット

- ●売却益や配当金の利益が大きいほど、非課税額が大きくなる
- ●安定的な銘柄を選択し、長期的な投資の際に、配当金も非課税となる
- ●毎年投資額を積み増しすることができる（1年目上限100万円、5年間の合計500万円）

デメリット

特別なデメリットは特にありません。
当然ですが、株価が下がった場合の損失がなくなるわけではありません。



- ▶トヨタ自動車株式会社　4,365 → 7,645
- ▶ソニー株式会社　1,362 → 2,774
- ▶パナソニック株式会社　598 → 1,352

実際に2年間で株価が上昇している
（2013年1月→2015年1月）

『NISA』をどのように活用すればよいですか？

NISAの特徴として利益が大きくなればなるほど、非課税額が大きくなります。

株式投資の場合、購入時と売却時の差額で大きな利益を得ることも可能です。右記のようなメリットを上手に活用するには、中小型株の利用もおすすめです。

中小型株とはトヨタやソニーなど大企業の株式でなく、上場企業の中で比較的時価総額が低い企業の株式です。中小型株の特徴に大型株よりも価格の変動が大きくなりやすいという点があります。

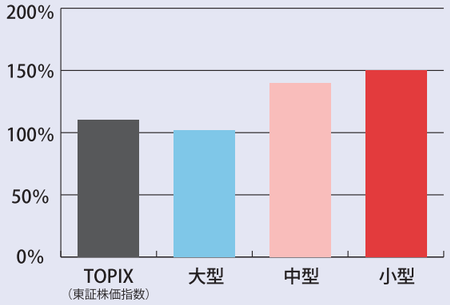
ときには購入時の10倍以上の価格になることもあります。

例えば、100万円で購入した株式が4倍の400万円になったとき、売却益300万円に対して20.315%の約61万円が課税されます。

しかし、上記の状況でNISAを利用した場合は売却益に対して非課税となり、約61万円の節税ができます。

このように大きく価格の変動する可能性のある中小型株とNISAの非課税制度を上手に利用すると大きな節税をすることが出来ます。

しかし、中小型株は価格が大きく上がる可能性がある反面、価格が大きく下がるリスクや投資資金が回収不能になることもあります。株式の知識がない人や常に株価の変動をチェックできない人にはリスクが大きくなり、運用が難しいです。



＜上昇局面＞

（2003年3月～2006年3月）

2000年1月以降下落し続けたTOPIXは、2003年3月以降持ち直し、2006年3月まで上昇しました。
この間、小型株が152%上昇しました。

岡三オンライン証券
ー NISA口座での株式約定ランキングー

1	みずほフィナンシャルグループ
2	東京電力
3	日本通信
4	イオン
5	三菱UFJフィナンシャル・グループ

＜2015年6月時点＞

次回は…
株式の知識がない人にオススメのNISA活用法とは？



お問い合わせ
岡三オンライン証券
岡三オンライン証券は岡三証券グループのネット証券です
0120-503-239
携帯からは 03-5646-7532
〒104-0061 東京都中央区銀座三丁目9番7号
■商号／岡三オンライン証券株式会社（OKASAN ONLINE SECURITIES CO.,LTD.）■金融商品取引業登録番号／関東財務局長（金商）第52号■登録年月日／2007年9月30日
■岡三オンライン証券は、1923年（大正12年）4月創業の株式会社岡三証券グループのグループ会社として、2006年1月23日に設立されました。

『岡三オンライン証券』をもっと知りたい方へ

公式ホームページ
岡三オンライン証券　検索
http://www.okasan-online.co.jp/



投資家に一言

お客様の声をカタチにする証券会社です。
私たちは、投資家の方に選ばれる証券会社として、お客さまの声を真摯に受け止め、サービスやトレーディングツールに反映させていきます。証券のプロがITを活用してつくる証券会社、それが岡三オンライン証券です。

